

カメラレポート

CAMERA REPORT

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係(☎52-2115) (FAX52-2922) までお知らせください。

しめ縄造りの文化継承を学ぶ(7月5日)

落合地区町内連合会(小出直由会長:世帯数93戸)では地域の方13名が参加して、しめ縄造りを通じて地域の文化を若い世代へ継承しようと、高橋貞男さんを講師に長さ7メートル程のしめ縄を5時間ほど仕上げました。

1週間前にルーマで刈り取った「すげ」を小束にしたものを時計回りにねじりながら、締め上げていく作業に苦勞していた様子で、完成の際は参加者全員に笑顔がみられました。



児童クラブ室と幾寅保育所でブックドクター・あきひろさん「読み聞かせ楽しむ」(7月2日・3日)

子育て支援ボランティアサークルWISH(戎家麻紀代表)とジャングルクラブ(杉村政代代表)、幾寅保育所(阿部初枝所長)が、ブックドクター・あきひろさん(東京:ブックドクターとして全国各地で、「心の悩み」に絵本で処方する)を招へいし「読み聞かせ」が行われました。

子供達からは「楽しかった」「良かった」などの感想があり、杉村代表は「子ども達が楽しめる計画を今後も立てて行いたい」と話していました。



千里大学生と保育所園児紙芝居堪能(7月10日)

千里大学の授業として「紙芝居を観よう」と題し、紙芝居師三橋とらさんを迎えて、紙芝居を楽しみました。

紙芝居を観る機会が少ないことから、幾寅保育所や子育てをしている家庭からも約50人の子供たちとともに「泣いた赤鬼」「祭の晩」などアンコールを含めて5つの紙芝居が披露され、とらさんの身振り手振りでの紙芝居に、園児や千里大学生は身を乗り出して真剣に聞いていました。

また、創作紙芝居として、千里大学生からの「お題」をもとに即興の紙芝居を作っていました。

園児は「拍子木の音が面白かった。また見てみたい」などと話していました。

また、紙芝居師三橋とらさんは「東京の下町出身で旭川に移住して日が浅く、寅さんのように旅して各地のおはなしを残したい」と話していました。



地域の安心安全を守るため、5市町村でタスキリレー(7月7日)

第6回管内商工会連合会富良野ブロック(曾慶一介ブロック長)の主催により市町村と商工会、交通・防犯団体によるタスキリレーパレード「安全・安心三本の矢作戦」が実施され、上富良野町から占冠村までの約115kmを関係車両約20台によりパレードを行い、各市町村でタスキリレーしながら、「未だに振り込め詐欺が発生しています。お金を振り込む際は、もう一度相手を確認してから振り込むよう心掛けましょう。また、パチンコ店、大型店舗の駐車場での上狙いの発生も散見されますので、車の中には物を置かないように注意して下さい」と地域の安全・安心に向けた啓発運動を実施いたしました。

富良野地域「無事故の日」旗の波作戦(6月25日)

本格的観光シーズンを前に無事故の日(6月25日)に富良野沿線5市町村で旗の波作戦が、富良野地方交通安全指導員連絡協議会の主催により行われました。

本町においても町民体育館前の国道沿いにおいて、交通安全協会、交通指導員協議会、幾寅婦人会、幾寅寿倶楽部の皆さん約35名により、黄色の法被を羽織り、黄色の小旗を持ち、交通安全の啓発が行われました。



国際ソロプチミスト富良野から寄附金(6月30日)

国際ソロプチミスト富良野(原あけみ会長)から慈善活動の一環として、南富良野大乘会なんぷ〜香房(東雅春所長)に寄附金の贈呈がありました。東所長から「寄附していただき、すごく助かります」と感謝の言葉を述べていました。

国際ソロプチミストとは、管理職・専門職に付いている女性の世界的な組織で、人権と女性の地位を高める奉仕活動をしています。

全国訪問おはなし隊がやってきました(6月27日)

児童書を積んだ講談社主催の全国訪問お話隊、2名のスタッフがキャラバンカーとともに来町し、幾寅保育所と金山保育所において「ショコラちゃんのおでかけドライブ」「もぐもぐもぐ」「きんぎょがにげた」など本の読み聞かせを行い、園児達は目と心を輝かせ、お話の世界へ入り込んでいました。

お話し終了後絵本550冊が並ぶキャラバンカーの中を見学し、歓声を上げる園児達に、おはなし隊長の谷道子さんは「本を大好きになってくださいね」と呼びかけていました。



エジンバラ公の森公園を整備(7月1日)

かなやま湖畔にある「エジンバラ公の森公園:約2ha」の草刈りなどの環境整備が、新山川草木を育てる集い南富良野協会の(秋元忠代表)により行われました。協力会では、毎年ボランティアで会員による環境整備を行っています。

晴天の中、会員13名が集まり、それぞれ持ち寄った刈払機や草刈りガマを使い、整備が行われました。この公園には、約1,500本のアカエゾマツやミズナラ、ヤマモミジなどが植えられており、樹木の成長を観察するなどの南富良野小学校環境教育のフィールドとしても活用されています。